



# 世界2の人のあの人

フレスコ画家 高橋 久雄

新たなシリーズとして、埼玉県にゆかりがあり、世界へ羽ばたき活躍している方を紹介していきます。

第1回は、両神村（現・秩父郡小鹿野町）出身で、フランス在住のフレスコ画家 高橋 久雄さんです。

私は大学生の頃から、ロマネスク期の教会に魅力を感じていました。いつか留学したい。でも経済的余裕がない。そんなときに助けてくれたのが故郷・両神村の皆さんでした。当時、まだ無名だった私の絵を作品の対価ではなく、ただ「同郷の若者を応援しよう」という思いで買ってくださいました。

こうして1966年、念願だったパリの国立装飾美術大学壁画科に留学しました。パリでは、小さな屋根裏部屋に住み、フランスを訪れた日本人を案内するアルバイトをしながらフレスコ画の技法を学びました。

師事していた教授の勧めもあって、壁画修復家の助手となり、ローマにある「ICCROM（国際文化財保存修復センター）」で、壁画修復と保存についての資格を取得しました。創作は失敗を繰り返して作り上げるもの。しかし、修復には失敗は絶対に許されない。フランス政府指定の歴史的価値のある美術品を傷めてしまったらという恐怖を感じることもしばしばありました。でも、修復には作品を現代に蘇らせ、後世に伝える「ロマン」があるのです。

また、私はフレスコ技法で描いた作品をフランスや日本で発表し、創作活動にも力を入れてきました。

修復家と画家の両立は不可能というのがこの世界の

常識。そう言われると余計にファイトが沸き、両方をやりぬく努力を重ねてきました。

その後しばらくして、幸運にも、12世紀に建てられた仏政府指定歴史記念建造物「ユルスリーヌ塔」と付属する「小聖堂」を手に入れることができ、仏政府からその中に壁画を描く許可が下りました。

私は「フレスコ壁画創作プロジェクト」として、若い学生たちと喜びを共有しながら、「ブルゴーニュ大公たちの歴史」を描くことにしました。このプロジェクトは、日仏の文化交流や美術教育の面において、たいへん意義深いことです。

「努力を続けていけば、人間には無限に開かれる可能性がある。夢は叶うもの。」私はそう実感しています。

※「フレスコ」：西洋絵画の技法の一つで特に壁画表現に用いる。消石灰の漆喰壁が生乾のうちに顔料を水で溶いて描く技法

「フレスコ壁画創作プロジェクト」について詳しくは、ユルスリーヌ国際文化センターのホームページをご覧ください。  
→ <http://www.citu.jp/>



2010年6月、筆入れ式。12世紀の塔壁面に中世のフレスコ技法で描き始める。



## 平成24年度春 JICAボランティア 4月1日募集開始!

独立行政法人国際協力機構（以下「JICA」）では、平成24年度春募集として「青年海外協力隊」「シニア海外ボランティア」を募集します。（募集期間：4月1日～5月14日） ※ 予約不要、入退場自由。個別相談あり。

ボランティア名称	年齢	体験談・説明会スケジュール	
青年海外協力隊	20歳～39歳	4月 4日（水） 19：00～	大宮ソニックシティホール4F 国際会議室
		4月11日（水） 19：00～	大宮ソニックシティホール4F 国際会議室
		4月25日（水） 19：00～	クラッセ川越6F 多目的ホール
シニア海外ボランティア	40歳～69歳	4月 4日（水） 15：30～	大宮ソニックシティホール4F 国際会議室
		4月11日（水） 15：30～	大宮ソニックシティホール4F 国際会議室

【お問い合わせ先】 JICA埼玉デスク 新川（埼玉県国際交流協会内） TEL：048-833-2992 / 090-4024-0253

## ●●● 賛助会員募集 ●●●

当協会は、国際交流・国際協力に関心のある方々を対象に、賛助会員制度を設けています。会員には、いろいろな特典があります。ぜひ、ご加入ください!

### 主な特典

- ①当協会主催の事業をご案内します。（会員割引制度あり）
- ②協会会報「Friendship News」をお送りします。
- ③当協会が行うパスポート用写真撮影の割引が受けられます。
- ④指定店で海外旅行用品、国内外旅行企画商品、ホテル利用料金などの割引が受けられます。

### 年会費

- 個人会員…………… 2,000円（一〇）
- 学生会員…………… 500円（一〇）
- 団体会員…………… 10,000円（一〇）
- NGO会員…………… 3,000円（一〇）

お申し込みくださる方は、当協会総務・広報担当までご連絡ください。詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www.sia1.jp/jigyo/sia-member.htm>